

【資料1 別紙2】

那珂市自転車ネットワーク路線

生活系ネットワーク（通勤、買い物）

ルート区分		概要
ア	平野台ルート	○平野台団地と瓜連市街地を連携するルート。平野台団地での生活移動を支援するルートとして、電動シェアサイクルの活用や公共交通との連携を検討する。
イ	戸多ルート	○地域の集落を連携するルート。
ウ	菅谷市街地ルート	○菅谷地区の住宅地内を通過するルート。日常的な利用を想定する。
エ		
サ		
シ		
タ		
チ		
オ	菅谷縦断ルート	○菅谷地区の南北移動の軸となるルート。生活関連施設や図書館等の公益施設や駅等を連携する。
セ	額田連絡ルート	○額田方面への連絡ルート。
カ	ひたちなか市連絡ルート	○ひたちなか市方面への通勤等での利用を想定するルート。
キ		
ツ		

生活系ネットワーク（通学）

ルート区分		概要
ス	瓜連ルート	○瓜連地区の通学ルート。
ク	那珂第三中学校ルート	○那珂第三中学校周辺の通学路となるルート。
ケ	五台通学ルート	○駅と五台地区の教育施設（大学、高校、中学校、小学校等）を連携するルート。
コ		
ソ	那珂第二中学校ルート	○那珂第二中学校周辺の通学路となるルート。

観光系ネットワーク

ルート区分		概要
A	那珂市横断ルート	○市域を横断し、那珂川と久慈川を連携するルート。那珂川沿岸ではかわまちづくりエリア、久慈川沿岸では文化財の多い額田地区を巡ることができる。
B	久慈川ルート	○久慈川の管理用道路を活かしたルート。地形が平坦であり、また、交通量が比較的少ないことから、安全にサイクリングを楽しむことができる。
C	静峰ルート	○静峰ふるさと公園周辺を巡るルート。瓜連駅からのポタリングルートとしての活用が期待される。
D	菅谷・瓜連連絡ルート	○菅谷市街地と瓜連市街地を連携するルート。那珂市横断ルートと交差するとともに中間地点となる、常陸鴻巣駅周辺に休憩・案内機能やサポート機能が望まれる。
E	那珂川ルート	○那珂川沿いを南北に巡るルート。自然豊かな景観を眺めることができるほか、かわまちづくりエリアと連携した地域振興が期待される。
F	静駅周遊ルート	○静駅から瓜連、常陸大宮市方面を周遊する起点となるルート。
G	県植物園・那珂総合公園周遊ルート	○県植物園や那珂総合公園を連携するルート。那珂総合公園等を起点とする周遊を促進することが期待される。
H		
I	南部連絡ルート	○市の南部で、那珂市横断ルートと菅谷外周ルートを連携する。
J	菅谷周遊ルート	○菅谷地区に向かうルートを集散し、菅谷地区を起点とする周遊を創出するルート。
K	上菅谷駅前ルート	○上菅谷駅を起点とするルートで、駅からの自転車利用を集散する。
L	常陸太田市連絡ルート	○常陸太田市の「道の駅ひたちおおた」等との連携を確保するルート。
M	菅谷・額田周遊ルート	○市の東部の額田地区等との周遊を促進するルート。
N	県民の森・那珂総合公園連絡ルート	○県民の森や那珂総合公園を連絡するルート。
O		